

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番

99.5.10 No. 4960

## 全面的な大失業攻撃

### 今こそ闘う労働運動を!

失業率 最悪の4.8%

就職浪人30万人に

#### 失業率四・八%

新聞でも報道されたとおり、三月の失業率は、現行調査を始めた一九五三年以降最悪の四・八%、三三九万人に達した。年間平均失業率も五年連続して最悪記録を更新している。とくに若年と高齢者の失業率が高く、一五歳〜二四歳の若年失業者は、男性が一・七%、女性が一〇・二%に及んでいる。一割を超す労働者が失業しているのだ。九八年度の企業の倒産件数は一万七千四百九十七件に及び、負債総額戦後最悪を更新して一五兆円を超えている。

#### かつてない規模のリストラ計画

しかしこれから起きようとしている現実はいよいよ一層深刻だ。主要企業は今年に入ってから人員削減を含むリストラ計画を相次いで発表しており、ソニーの一万七千人削減計画、三菱電機の一万四千五百人削減計画など、「そのインパクトは質量ともにかつてないレベルにまで達しそうだ」(週間労働ニュース)とされているのである。

日本労働研究機構(JIL)の伊藤主任研究員も、「各社が打ち出しているリストラ策は、明らかにこれまでとき異なる『規模と質』を伴っている」「まず社員の年令に係りなく手をつけ出したこと。これまで希望退職の対象年令は五五歳以上が相場だったが、一気に二五〜三〇歳にまで下がっている」「特徴的なのはいったん全員解雇して、労働条件を下げた新会社社に採用するといったアツと驚くようなやり方がでていること」と報告している。

#### 雇用保健・賃金

失業手当の受給者数も急増し、増加に転じた九一年度からわずか七年間で倍増しており、雇用保健の財政状況は急激に悪化している。雇用保健の赤字額は、九九年度末で一兆円に達する見込みで、二〇〇一年度には底をつくといいのだ。そうならば政府は、保健料率の見直し、給付条件や金額の改善など法改善を強行してくることは間違いない。実質賃金は、すでに二〇カ月連続で減少しつづけている。この国会では派遣労働の全面自由化を内容とした労働者派遣法の改善や職安法の改善法案が審議入りしており、もしこれが強行されれば、賃金の下落に一気に拍車がかかることは間違いない。雇用・賃金・労働条件・社会保障制度など、まさに全分野に及ぶ大失業攻撃が本格的に始まるうとしているのである。

#### JRでの賃金破壊の始まり

JRでも、賃金制度を抜本的に改善・解体する攻撃が開始されている。JR西日本では、この四月に「昇進・賃金制度改正」提案は、基本給を年令に対応する「年令給」と職務・職責・能力に対応する「仕事給」に分割するという提案が行われている。「年令給」は、四三、四四歳の一七万八千円をピークとして下降し続ける。五四歳以降の「年令給」は三二歳レベルの金額だ。一方「仕事給」は職制に応じて九ランクに分けられた上、その昇給額は、それぞれのランクごとにS評価からD評価まで五段階にランクづけされる。差別・能力給制度が本格的に導入されようとしているのだ。

#### 大恐慌の危機

政府・自民党は、金融機関への公的資金の湯水のような注入をはじめ、なり振りかまわぬやり方で独占資本を救済し、他方では労働者に徹底した競争原理・弱肉強食の論理を強制して、危機の繰り延べを策してきたが、事態はいよいよ一層深刻化している。アメリカでは、株価が一萬一千ドルを超えたと言って大騒ぎになっていたが、これはどう考えても何ひとつ実態的根拠のない大バブルだ。ドル暴落・米株価暴落の危機が迫っている。このバブルが崩壊したときに世界の経済はどうなるのか。まさに

#### 戦争への衝動が

こうした危機につき動かされて、戦争への衝動が世界を覆っている。昨年末のイラクへの爆撃の強行、そしてNATO軍によるユーゴスラビアへの空爆など、むきだしの帝国主義の論理が大手を振ってまかりとおっている。

#### この時代にこそ

われわれは、この時代にこそ闘う労働運動を甦らせなければならぬ。吹き荒れる攻撃が示すのは、資本主義社会が崩壊し、終わりゆく時代が始まるうとしているということだ。ひとつの時代の終わりは新たな時代の建設の始まりを意味する。怒りの声は高鳴り、これまでとは比較にならないほど多くの労働者が闘いに立ちあがる条件が与えられている。闘う労働組合の全国ネットワークを創りあげよう。今こそ団結を取り戻し、社会の変革に向けて闘いを開始しよう。

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の労働千葉を創りあげよう!